

金つなぎ News

編集発行人 広野 光子

令和8(2026)年9月

Vol. 22

皆さま、こんにちは。 その後も変わりなくお元気ですか！

今年、金つなぎの会は会創設 35 年目に向かって新たな一歩を踏み出しました！

平成 7(1995)年 4 月。余命半年の多重がん(乳がん 1 期、卵巣がん 3 期、5 か所転移の進行がん)を宣告された広野光子と 23 人の仲間が立ち上げた「がんを明るく前向きに語る・金つなぎの会」(会員数＝国内外に 1623 人)は、昨年 30 周年記念事業を無事に完遂し、次なる目標を定めて果敢に走り出し、この世の桃源郷と称されるほどに桃花・桜花が咲き競う山梨県笛吹き市の菩提山長谷寺(ぼだいさんちょうこくじ＝黒川有元住職)のしに、『金つなぎ・35 周年記念碑と合同墓』を建立させていただき運びとなりました。

眼下に豊かな甲府盆地が広がり、葛飾北斎や歌川広重の浮世絵で知られる御坂峠を上った先に見えてくる長谷寺は、行基菩薩開山とされる山岳密教のお寺で平成 28(2016)年に私たちがご縁をいただいた折は、お寺の縁者・

金つなぎ・五つの理念
同病相楽しむ
がんを恐れず侮らず
天は自ら助くる者を助く
信ずる者は救われる
死ぬも生きるも天命のまま



雪を戴く日本アルプスを背景に展がる【桃源郷】

佐藤惺恵(さとえ)さんが懸命にお寺の復興に尽力しておられました。その後金つなぎの会は毎年花追い旅と称して【がん患者の予後の人生観・死生観の涵養】のため笛吹に赴き長谷寺に吹く爽やかな風や小鳥のさえずりなどを楽しんできました。不思議なことに、その間いつもお寺にはボランティアの方々がお互いの素性を名乗ることもなく寺域の環境整備に力を尽くしておられました。こうして本堂の屋根が、床が、土壁が、新しくなり、500 段の石段が積み直され

整っていく過程で、「金つなぎの 35 周年記念事業として、この境内に【五つの理念】を刻んだ記念碑を立てさせていただきたい」との発願に至ったのでした。幸い理事会の理解も得られたので、来年 4 月には理事の有志と笛吹に赴き、記念碑の建立場所を決めることから始めます。世界中のがん・難病患者の皆さまの心の癒しと金つなぎのテーマである【逝者鎮魂・生者安寧】、【治る経験則】を籠めた記念碑建立に、なにとぞご協力をお願い申し上げます

きっと良くなる、必ず良くなる！ 一緒に…♪

がんを明るく前向きに語る・金つなぎの会 代表 広野光子

【理事】 竹内節子 木野妙子 平井喜美子 市田良子
三田村光子 井口政明 藤澤恭子

【企画委員】 藤山美和子(北海道) 角山優子(新潟) 片山かよ子(富山)
池田正枝(東京) 川口政代(愛知)
西川宗賀、中尾裕美、黒川明子(以上3人は三重)
諫本節子、池田イツ子、陸野廣子、小沼高代、今井和子
松岡隆子、松澤優子、西尾利昭(以上8人は大阪)
井口ゆき子(兵庫)

《トピックス》

♪町田市・吉田市議ありがとう!! 広野代表がYouTube ZEN大学の対談に出演

去る7月29日午後9時から1時間あまり、広野光子代表がYouTube対談チャンネル『ZeHacQ(ゼハック)～若者と未来～』に出演しました。いま話題のZeHacQは、オンライン利用の通信制大学「ZEN大学」の学らが立ち上げた、若者挑戦型のYouTube対談チャンネルでZEN大学も公益財団法人日本財団と角川ドワンゴ学園が、協業で創立した気鋭の信制大学です。この番組に広野代表を紹介してくださった、町田市議会副の吉田つとむさんは、令和8年の市議選で空前の1万0425票を達成し5期連続トップ当選を果たし、個別対応形式のインターンシップが好評で、ごろから若者育成を図っておられます。広野代表とは歌手の故山下敬二さんを介したご縁から、強力な金つなぎ応援団を務めてくださっています。司会のZENちゃん、吉田市議とのZOOM対談は、下記のURLを【金つなぎホームページ】で開いて、ぜひぜひ視聴してみてください。



https://youtube.com/live/1nzxWol_UHc?si=li5d-mSkmw2Puvl7

♪テレビ大阪「大阪NEWS【テレビ大阪ニュース】」が13万回視聴される



おとしの年末、YouTubeにテレビ大阪の【テレビ大阪ニュース】がアップされ、『がん闘病30年～多重がん闘いの記録～』として9月20日現在で13万8164回視聴され、日々その数を増やしています。

およそ30年前から私の闘病に過不足なく寄り添い、抗がん闘病の情報が少なかった当時に、命の継がれていく過程を当初から丁寧に追ってくださったテレビ大阪の西村聡プロデューサーを始め、藤井一道さん、井上宏幸さん、坂口義孝さん…

この度1時間に及ぶ長尺の番組を豊富なテレビ大阪のフィルムの中から掘り起こして重厚な番組に仕上げてくださった花本憲一デスクほか関係者の皆さまに、心からお礼を申し上げます。金つなぎの会が残してきた【がん・治る道程(道のり)】をご理解いただき、【治る経験則】として視聴者に問い続けてくださったマスコミ人の矜持に敬意を表しつつ、改めてお礼を申し上げます。(広野光子)

< 訃 報 >

美しく、しなやかに、たをやかに… 藤本統紀子さんを悼む

広野光子



病友がたと芦屋・藤本義一記念館を訪ねて…

統紀子さんのご縁は、私が現役の記者であった平成元(1985)年に中村紀子さん(元テレビ朝日キャスター、ジャーナリスト)から「日本女性エグゼクティブ協会」の設立に際し、共にお声掛けいただいたことをきっかけに深まり、夫君の故藤本義一先生に私の『風のように炎のように～時代を作ったMr.たち』に序文を戴く取次ぎをしてくださるなど、とても思いやり深い優しい方でした。様々のご活躍ぶりは皆さまご存じのとおりですが金つなぎの会のパーティーで「あなたのように生きれば、がんも怖くないわね」と金つなぎの活動をいち早く認めてくださった嬉しさは忘れられません。スポーツニッポンの記者出身とあって文章を良くしエッセイを多数出版のほか、シャンソン、落語、タップダンスなどにも全力で取り組み、ご逝去の際(きわ)まで美しくしなやかに、たをやかに生き切って逝かれました。合掌

☆森川 武司さん(名張市、金つなぎ応援団)、さようなら 平井喜美子(金つなぎの会理事)

森川武司さん(享年 95 歳)は広野代表のご近所の方ですが、いつも金つなぎの会活動を応援して下さい有難い方でした。上梓なされた随筆集『夢を持ちましょう』を頂戴し、その中に「肌荒れ症で困る」と書いておられたので、「金つなぎ・祈りの電飾」の日に、保湿クリームをお届けしたらとても喜んでくださいました。ご縁をありがとうございました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

☆片山かよ子(高岡市、肺がん。認定・笑いヨガ ティーチャー)

お盆過ぎに、主人・賢次が小細胞肺がんで逝去しました。昨年からは体調がすぐれず最初は喉頭がんの疑いで闘病生活に入りました。肺がんと分かってからは有効とされる抗がん治療を積極的に受け、在宅酸素療法に取り組み、おかげさまで入院中もゆっくり見舞うことが出来ました。昨年からは、息子と3人で残した『片山家 LINE』を読み返し、ノートに書き写したりして家族の闘病を思い返し、納得している毎日です。

主人は、病気ゆえの呼吸困難もありましたが最後まで苦しさを訴えることなく、日々強く生きるための前向きな闘病を続けてくれたことは家族の誇りです。私が行っている笑いヨガを応援し、「続けるように」と励ましてくれました。見送った今、とてもとても寂しいです。でも、77歳1か月1日の主人の人生の半分を共に生きた幸せな日々を辿りながら、明るく強く前向きに生きてゆきますね。だって、それが【金つなぎ】ですもの!!

☆大藤 剛司(河内長野市、きよ子さんの次男)

母・大藤きよ子は5月10日夕、98歳の生涯を閉じました。闘病中も最後まで金つなぎの会を心の拠り所にし、最後の力を振り絞って広野代表あてに長文の手紙をしたため、力尽きたように逝きました。

逝去の直前に届いた『金つなぎ News』21号を母のご霊前に供えました。きっと喜んでいていると思います。最後まで寄り添ってくださった金つなぎの会に感謝申し上げます。

《私たち、元気です》 ①

☆井口ゆき子(高砂市、顔面麻痺。主婦。金つなぎ応援団)



金つなぎの会が新たな31年目を踏み出し、おめでとうございます。

私は最初、応援団で関わっていましたが、のちに主人(政明さん=元三菱製紙役員)が胃がんを発症し、私自身も顔面マヒで苦しむなどつらい時期を超えてきました。その折の皆さまから戴いた応援がとても嬉しく、30周年記念に夫婦でお礼の寄金を思い立ち、銀座で見つけた桜花の切り紙の熨斗袋が気に入って、お届けいたしました。寄金は大切に使用いただき、来る35周年の記念事業にも利用して下さるとのことが嬉しく、記念碑建立を楽しみにしております。改めて絆の力の確かさに感謝するとともに、【金つなぎは永遠なり】と、つよくつよく思っております。

☆三田村光子(豊中市、卵巣がん。ホームヘルパー。金つなぎの会理事)

不安を抱えながらの、初めての入院生活。売店で手にした新聞コラムで『金つなぎの会』を知り、闘病の行く手に希望の灯がとまりました。あれからもう30年が過ぎたのですね!! おかげさまで私は元気で介護ヘルパーの仕事に生きがいを見つけています。16年来お世話しているMちゃんは、今年26歳。喋れないけれどとても懐いてくれる可愛い【娘】です。夏の終わりにダイナミックなTシャツを見つけ、即買いました。広野代表に贈ったらとても喜ばれ着用度に写メを送ってくださいます。まるで、お孫さんを抱いておられるみたいです。今年から、新たな30周年事業が立ち上がり、来年4月には笛吹市の長谷寺(ちょうこくじ)の記念碑建立の打ち合わせ旅に参加できるとのこと、今からとても楽しみにしています。皆さま、一緒に行きましょう!! 本当に、素晴らしい景観の癒しのお寺ですよ。



☆角田 照子（八代市、C型肝炎寛解） 令和8年7月熊本地震（M7.1）被災

7月28日午後、突然ダンプカーが家の前を走り抜けるようなゴォ〜という音とともに第1回の地震!! 酒販店の我が家の棚からすべての酒瓶が飛び散り、店内はアルコール漬けて靴底にガラス片が突き刺さる有様でした。「もう、再起はムリ」と覚悟を決めたのですがアルコールの匂いを飛ばすために店を開けていたら、有難いことにお客様が来てくださりストックしていた商品の販売で一日も休むことなく今では仕入れも順調に…。「負けるもんか精神」で頑張ります。

☆後藤 誠司（名張市、すい臓がんほか。元会社員。ハーモニカ奏者）

市内の比奈知ダムの周辺を散歩するのが日課で、その日も自宅から車で行き下車して歩き出したと思うのですが、そこから記憶が有りません。多分救急搬送され2か月市立病院で治療を受け、意識が戻ったので奈良市総合リハビリテーション施設に移送。4か月の入院を経て要介護2の自宅療養となりました。施設では、以前から演奏していたハーモニカを吹いて喜ばれ、施設発行の雑誌に掲載されました。ハーモニカ演奏には、深い腹式呼吸が必要で、呼吸こそは「意識的に調節できる唯一の内臓機能」なので、背筋・胸筋・腹筋の強化にも繋がります。今後も挑戦し続けます。



☆黒川 明子（松阪市、スキルス性胃がん。医療事務）

実は、胃がんの手術には胃全摘者の後遺症として骨粗鬆症の発症があります。私の場合も、骨粗鬆症の兆候が出始め、整形外科で春先から注射での治療をすることになりました。主治医が言いにくそうに「少しお高いですが…」と。ほかに、歯の抜歯も大きな病院でしか出来なくなって…。でも、済生会病院の口腔外科を受診後、近くの病友・多田紀久子さん（両胸乳がん、元国立名古屋病院看護部長）のところに寄ったら、とても喜んでくださって【誰かのために何かの出来る幸せ】に癒されています。

☆鎌田 のり子（川崎市、卵巣がん。主婦）

病友の皆さまにはお馴染みの「術後は、花冷えや梅雨寒むの頃にうずいて辛いリンパ浮腫」。軽快手術を受け、少しは良くなりました。その後、腸閉塞の後遺症で外食が出来ず、病院からいただく食事でご過ごしています。行動半径も狭くなり、毎年新宿御苑に通った元氣もなくなりましたが、皆さまとの楽しかったイベントを思い返しては自分の心身に【喝】を入れ、明るく強く前向きに生きていこうと決めています。

☆松本 正代（東大阪市、乳がん。主婦）



主人77歳、私が76歳。これを機会に免許証の返納を決めました。その前に、私の「誕生日に」と、北海道・道東の旅に連れて行ってくれました。レンタカーを借りて知床に向かう途中「あれ？ タンチョウツルが2羽!!」。めったに見られない優雅な姿、しかも夫婦で…ほかに立派な角を生やしたエゾシカ、キタキツネにも出会えて、私たち夫婦の【免疫力・治癒力】はぐんと上がりました。この季節、霧に覆われることの多い摩周湖ですが、私たちが訪ねた日は快晴で、美しい【摩周ブルー】を見せてくれました。とても、幸せでした。主人も私もがんを病んでいます、大病に負けることなく、『きっと良くなる・必ず良くなる』と信じて、これからも『腹式深呼吸とイメージ療法』を続けます。

☆樋口 好子（吹田市、急性骨髄性白血病。主婦）

今年91歳を迎え、足取りが重くなりましたが、金つなぎの会の集いには平井理事さんや娘婿に連れ出してもらえて、皆さんに優しく迎えていただき、本当に幸せです。今年は「祈りの電飾と忘年会」が1泊2日で催されますとか、何とか参加させていただきたく、今から筋力トレーニングに励みますね。

☆澤田 悦子（葛城市、乳がんの転移。主婦）

金つなぎの旅が私の最大の楽しみなので『金つなぎNews』が届くの待ちかねています。一昨年はスポーツ留学で愛知県に居る孫が、バレーボール大会に出場するのを応援に行き、トンボ帰りで長男夫婦に送ってもらい、名張・赤目温泉の1泊ツアーに参加しました。金つなぎの皆さまと長男夫婦にいつも感謝しています。

☆かごめちゃん（吹田市、乳がん。AIクリエイター）

蜂窩織炎（ほうかしきえん）。38℃の発熱と手から腕の腫れや痛みが出ました。実家の庭に放置していた箱を無防備に素手で触ってしまい、チクッと親指に刺さって出血。毛穴から連鎖球菌やブドウ球菌などの細菌が入ったようです。手術でリンパ腺を切除しているので細菌に侵され易く、前回は腐葉土の袋にうっかり素手でスコップ入れてしまっただけで発症しました。皆さま、どうぞお氣をつけくださいな。



☆野澤みどり(川越市、金つなぎ応援団・故田中省三先生(内科医・作家)の妹、作家)
車中で聴いていたラジオ番組の北原照久先生。金つなぎの会で参加した先生の素敵なお自宅訪問が懐かしく、コメントを送ったらお優しい返信を戴き「なりすましの方?」「いえ、間違いなく北原です。佐島にも来てくれたんですね。冬の海は、とてもきれいですよ。(後略)」「北原先生、一リスナーに過ぎない私への暖かいお言葉がととても嬉しく、もしかして広野さんが知らせてくださった?」北原先生からの暖かくお優しい言葉かけに、今もなお、胸がキュンキュンしている私。この幸せを、金つなぎの皆さまにもお福分けしたいです。

《私たち、元気です》 ②

- ☆藤山美和子 (足寄市、上咽頭がん、乳がん。コンビニ経営)
- ☆片山かよ子 (高岡市、肺がん。笑いヨガ講師。主婦)
- ☆久保美恵子 (東京都大田区、亡夫がすい臓がん。金つなぎの会理事)
- ☆元木 久子 (東京都、鼻腔がん。主婦)
- ☆伊藤 元子 (東京都町田市、主婦)
- ☆鎌田のり子 (川崎市、卵巣がん。主婦)
- ☆小田 和子 (三郷市、元会社社長、金つなぎ応援団)
- ☆小林紀恵子 (大阪市、乳がんの再発。金つなぎの会理事)
- ☆今井 和子 (大阪市、乳がん。主婦)
- ☆松岡 隆子 (大阪市、乳がん。主婦)
- ☆池田イツ子 (大阪市、乳がんの転移。ホームヘルパー)
- ☆富松もとみ (大阪市、レイノー病。主婦)
- ☆上栗裕美子 (大阪市、乳がん。元会社員)
- ☆中本さゆり (大阪市、入院中。主婦)
- ☆松本 正代 (東大阪市、乳がん。主婦)
- ☆樋口 好子 (吹田市、急性骨髄性白血病。主婦)
- ☆鍋本 光子 (吹田市、胆管がん。野鳥の会代表)
- ☆松永 恵子 (八尾市、卵巣がん。画家)
- ☆木野 妙子 (京都市、大腸がん。元会社員、金つなぎの会理事)
- ☆諫本 節子 (堺市、子宮がん、肺がん。主婦)
- ☆陸野 廣子 (堺市、乳がん、肺がん。主婦)
- ☆西尾ちる子 (堺市、夫の直腸がんほかを介護。酒販業)
- ☆海老名良江 (名古屋市、夫・海老名敏宏元名古屋テレビプロデューサーの介護。フリーライター)
- ☆楠木 博子 (四日市市、胃がん。主婦)
- ☆中尾 裕美 (津市、金つなぎ応援団。母は故安藤良子さん＝食道がん、肺がん。元三重県保健師協会会長)
- ☆田中 正一 (松阪市、食道がん。菓匠たばね庵)
- ☆岡 光彦 (松阪市、食道がん。IT関連)
- ☆雪岡 潮枝 (名張市、乳がん。介護福祉士)
- ☆西川 宗賀 (名張市、脳腫瘍の再発。会社員)
- ☆松田 勇 (広島市、大腸がん、妻の介護。元LINEびわの葉の会会長)
- ☆平井 千歳 (台湾新竹市＝台湾のシリコンバレー、主婦、一女の母。金つなぎ応援団)

《令和8年下半期のスケジュール》

♪大阪けいさつ病院 ～がん相談会・がん講演会・らくらく運動教室～

今岡真義・大阪国際がんセンター名誉総長(元大阪けいさつ病院理事ほか)の応援を得て、「患者による患者のためのがん相談」を続けて20年。毎月の行事に加え10月には新たな企画が誕生しました！

❀ 毎月のがん相談 ❀

- ・とき＝第1金曜日午前10時～午後4時
- ・ところ＝1階、リボンズルーム
- ※相談員＝広野光子、池田いつ子、市田良子、小沼高代、竹内節子、平井喜美子、松澤優子、陸野廣子

❀ 市民公開講座 ❀

- ・とき＝10日(土)午後1時～4時
- ・ところ＝外来エリア1、2階
- ・内容＝「治療で変化した体とう向き合う？」など実践的な有用講座
- ※参加者は午前11時半に桃谷駅前「喜久安」にてランチ⇒会場へ
- ※直接会場に行かれてもかまいません♪

❀ 金つなぎ・らくらく運動教室 ❀

- ・とき＝11月27日(金)午前10時～
- ・ところ＝4階 会議室
- ・内容＝心身のストレッチと学び
- 講師＝川瀬ひとみ先生
- ※全国の皆さま。携帯電話からも手軽に参加できるZOOM教室です。一緒に!!
- ・参加費＝無料

♪金つなぎ逝者鎮魂・生者安寧 祈りの電飾点灯式と赤目温泉忘年会

31年前に広野光子代表が一人で始めた裏庭の1本の木の電飾が、その後平井喜美子理事と病友の玉置須江子さんが、「私たちも手伝いたい」と言ってくださったのを機に、【金つなぎ・逝者鎮魂 生者安寧～祈りの電飾～】(ヒロナリエ＝病友・西川宗賀くん命名)として、今では有難くも地元の冬の風物詩になりました。今年はコロナウイルスの蔓延も懸念されていますので、点灯式のあと赤目温泉・トマルカフェSANKAKUで宿泊⇒大広間で楽しい忘年会⇒翌日は猪の倉温泉にも負けない対泉閣のぬるり・つるりの赤目の湯で、【自然治癒力・自己免疫力】の賦活を図り、風邪に負けない冬を過ごしましょう。風邪は、がん患者の大敵なのですから!!

※参加者は、安藤記念・金つなぎじゃんけん盛り上げのため、各自1品持ち寄りにご協力くださいませ

点灯式

- *とき＝12月1日(火) 午後6時点灯
- *ところ＝名張市富貴ヶ丘、広野光子代表宅
- *内容＝当日の詳細は、参加者に直接お知らせします

忘年会

- *とき＝12月2日(水) 午前10時～
- *内容＝隠れの湯・対泉閣にて温浴療法。ランチはお楽しみ♪
- ※その他詳細は、参加者に直接お知らせします

令和9年1月23日(土)

♪とびっきりの海鮮と軽やかなチーズパルで一年の【健康計】を立てましょう



「海鮮とよ」の大判振る舞い



「チーズプラス・パル」はイカすイタリアン

テレビや雑誌でお馴染みの、行列の出来る海鮮屋台大阪京橋の「とよ」。初代の筑元豊次さんの後を継いだ元気な二代目が、変わらず新鮮・美味な海鮮を、「これでもかっ」とふるまってくれます。金つなぎ応援団の志賀重好さん(元スジャータ関西営業本部長)のご厚意で20人限定の一席を確保。2次会もどうぞお楽しみに、口福で新年を寿ぎましょう!!

- ・とき＝1月23日(土) 正午～午後4時
- ・集合＝午前11時45分 JR環状線京橋駅改札前
- ・会費＝5千500円(飲んべさんは+1000円)

二次会も志賀さんお薦めの「原価チーズパルプラス京橋」。「とよ」から徒歩5分の好立地で、チーズレシピのアラカルトを味わいましょう。滋賀県竜王牧場から直送のチーズで供されるアラカルトは不思議に軽やかで美味馥郁♪例えば、大きなふろふき大根にチーズソースをかけ枸杞を一粒天盛りした逸品(880円)は、6人でシェアして、まるでケーキのよう。新年早々、【食】で驚いて癒され治癒力・免疫力を上げましょう。

♪金つなぎ・ふれあい大阪城公園梅苑 観梅会

心身の縮こまる厳寒の候。だからこそ、観梅に托す【非日常一日旅】のお勧めです。大阪城西の丸庭園・梅苑に咲き競う梅花は、早咲き、中咲き、遅咲きが按配よく植えられて、花と香りに癒され、この季節だからこそ不屈の闘志と氣合いを入れてくれます。寒さに負けず病に負けず、立ち向かう勇気を養いましょう。

- *と き＝3月6日(土) 午前11時半
- *ところ＝JR環状線「大阪城公園」駅改札前集合(参加費無料、雨天催行)
- *内容＝梅花・梅香を愛でて【死生観】を語り合う、恒例の集い
大阪城公園周辺で味わうおいしいランチもお楽しみに♪

♪令和9年の花追い旅は、大阪城公園と笛吹市の菩提山長谷寺!!

【散らなくても良いときには花嵐にも散らない桜花が、散るべきときには風がなくても悠遠と散りゆく】という、日本の国花・桜になぞらえた金つなぎの理念の実践【死生観の涵養】が、毎年花追い旅です。爛漫の桜の下で、生き延びたことを喜び、また、確かな死生観を語りあう“非日常”のついで、闘病中の疑問や質問、意見交換など、思いっきり吐き出して、【自然治癒力・自己免疫力】をぐんと上げましょう。とりわけ今年は、大阪城公園のほか、山梨県笛吹市の菩提山長谷寺に詣で、記念碑建立の詳細を黒川宥元上人さまと打ち合わせいたします。

☆金つなぎ・ふれあい大阪城公園観桜会

- *と き＝3月28日(日) 午前11時～午後4時
- *集 合＝地下鉄谷町線、谷町四丁目駅1-B番出口下に午前11時
※各自、敷物、昼食、飲み物など用意してください。
※雨天の場合は、近くの竹内理事のお宅を開放させていただきます。
ありがとうございます!!

◇この世の桃源郷(山梨県・長谷寺)に記念碑建立下見の旅



お寺の石段はボランティアさんが補修

10年前からご縁ができ、有志が毎年、笛吹市の桃花の季節に【金つなぎ・桃源郷】を訪ねてきました。街全体が、美しいピンクの布で覆われるような錯覚を起こすほど見事な桃花に癒され、また、優しく頼もしい地元の方々の交流も、得がたい【非日常体験】です。ある年は桃花と菜の花に癒され、ある年は雪と桜花と桃花を観られて感動したり、笛吹には「非日常」がてんこ盛り♪

旅の詳細は参加者に直接連絡しますので、申し込みはお早めにね!!

*と き＝4月4日(日)～5日(月) 「ローズガーデン」でランチ⇒菩提山長谷寺を訪ね、「金つなぎのシンボルフラワー・金桜園の桃花」に会いに行きます

☆竹内 節子(大阪市、乳がん。もりを建築。金つなぎの会理事)

会創設の年、貸し切りバスで行った伊勢・鳥羽の旅に参加してからずっと関わり、会員の皆さまとも家族のような親戚のようなありがたい絆が結ばれています。記念碑の建立と合同墓を造るという大事業に取り掛かりますが金つなぎは必ずやり遂げられると確信しています。世界中のがん・難病の患者さんがこの地に集うなんて素晴らしいですね

☆市田 良子(東大阪市、乳がん。寺社ガイドボランティア。金つなぎの会理事)

「金つなぎ10周年記念基金」の通帳管理を承っております。ゆうちょ銀行の規制が厳しく通帳名は変更できませんが、こののちも皆さまの寄金を通帳に残していただきますよう、大事業を前にして心よりお願い申し上げます。足弱の者はお上人さまがジープで山上まで連れて行ってくださるそうですが、ハラハラドキドキの乗り心地とか。楽しみ!!

♪『金つなぎNews』第23号発送ボランティアのつどい

- *と き 4月25日(日) 午前11時半～午後4時
- *ところ カラオケ喫茶「さんぽ道」(竹内理事のお店を日曜に開けていただきます)
- *アクセス 地下鉄堺筋線 恵美須町駅下車。4番出口を上がって徒歩3分
- *内 容 手づくりの健康弁当で食事・歓談ののち、発送作業に取り組みます。
- *会 費 3000円

<申し込み・問い合わせ>

★広野 光子＝090-5614-0679

★竹内 節子＝090-9092-6894

★市田 良子＝090-2061-5324

★平井喜美子＝090-9110-8688

★藤澤恭子＝090-7805-2206

★お願い申し上げます★

会費無料の私たちの会は、催しの都度受益者負担で運営。「お互いに病む者同士、会費を集めるのも管理するのも、大仕事…」との、創業時の基本的な考えを踏襲して現在に至っております。そんななか、令和8年4月から同13年3月までを会創設35周年記念年と位置付け、従来の預金通帳とは別の会計を開帳し金つなぎ・合同墓建立事業を遂行いたします。引き続き「がん医療10周年」通帳を残し、病友懸案の『金つなぎ理念碑と共同墓』（令和10年4月建立予定）に備えたく、会員の皆さまからのご入金を会の事業応援への熱いメッセージと受け止め、次の大仕事『金つなぎ・共同墓』の建立に励んでまいります。事業の内容は来春発行の『金つなぎNews』22号にて詳しくお報せいたしますのでご期待くださいませ。

基金にご厚志をお寄せ下さいました皆さま、ほんとうに、ありがとうございます

『金つなぎの会』と『金つなぎHP基金』の通帳からは、「金つなぎNews」の制作費、郵送費、抗がん講演会開催補助、「金つなぎホームページ」の制作費、管理費などに使わせていただきたく、よろしくご協力のほどを、お願い申し上げます。 難有り有難し。ほんとうにありがとうございます。

基金の振込みは、下記の口座にてお待ちいたしております

☆35周年寄金＝郵便振替「12260、34366161、ダイジュッカイナバリデマナブガンイリョウジツコウイインカイ

☆金つなぎの会＝郵便振替「12210、30604701、キンツナギノカイ」

☆金つなぎHP基金＝何らかの理由で従来の通帳がエラー表示をして振り込みを受け付けられない状況になっていることが分かりました。現在新規通帳を申し込み中ですので、何卒よろしくご了解くださいませ。

寄金を寄せてくださった下記の皆さま、ありがとうございます（順不同、敬称略）

<35周年基金>

樋口修一郎、井口政明、井口ゆき子、樋口好子、三田村光子、竹内節子、辻由美子、市田良子
平井喜美子、藤澤恭子、黒川明子、西川潔、南周子、藤山美和子、斎藤勝俊、田中廣美
西川宗賀、荻田美恵子、広野光子

<金つなぎの会>

秋野由美子、渡辺正、若林正宏、藤山佳男、松澤優子、長谷川喜代子、松岡隆子、池田いつ子
陸野廣子、鎌田のり子、井口政明、井口ゆきこ、中川昌代、三田村光子、今井和子、平井喜美子
竹内節子、藤澤恭子、北川しずる、平野半一郎、西川勢津子、斎藤勝俊、前川健一、松田勇
若林百合子、市田良子、樋口好子、西尾ちる子、広野光子

※皆さまから、200円～5万円に及ぶ寄金を頂戴し、中には度々のご厚志をお寄せいただきました方も、まことにありがとうございます。病友のため必ず有意義に使わせていただきます。

☆通帳残高☆ （R8.9.20現在）

「ダイジュッカイナバリデマナブガンイリョウ」 50万7,128円

「キンツナギノカイ」 58,692円 「キンツナギエイチピーキキン」 3,773円